

文芸・エッセイ ご担当者様 2月下旬発売予定

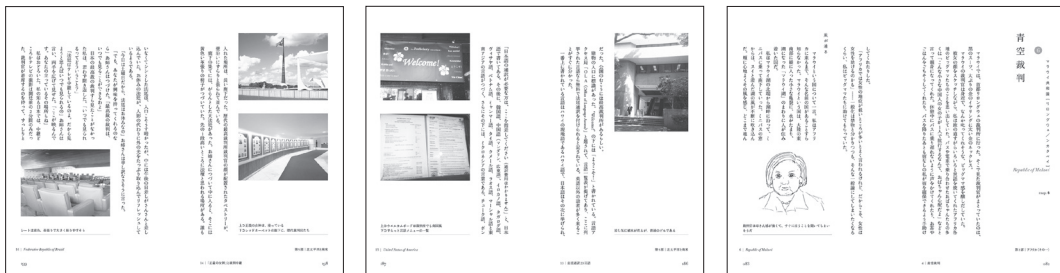
コトニ社



書店「Title」店主・辻山良雄さん推薦!!

《古今東西、人のいるところどこにでも「裁判」はある。傍聴席から見たそれぞれの国は人間臭く、その細部を辿っていけば、世界はいまだに広い。「当たり前のことは当たり前」でなくなるのが、旅。その道をまっすぐに進む原口さんは、ひたすらすがすがしい。》

日本の法律事務所を辞めた弁護士が、30カ国の裁判をまわりまわり、緊張感漂う法廷内外の様子や裁く者・裁かれる者たちの人間模様を、ときに弁護士、ときに旅人の視点で描く。番外編として東京地裁の裁判員裁判を追った迫真のルポも収録。



ぶらり 世界の 裁判放浪記

原口侑子 著

目次

- 第1部 ユーラシア（その一）
 - 1 ユーラシアの交差点で／トルコ
 - 2 時間の降り積もった旧司法宮／フランス
 - 3 裁判所の一步手前／バングラデシュ
 - 番外編 2009年、東京地方裁判所
- 第2部 アフリカ（その一）
 - 4 裁判所を歩き始める／エチオピア
 - 5 最高裁という場所／ケニア
 - 6 青空裁判／マラウイ
 - 7 裁判メモは時を越えるのか／タンザニア
- 第3部 アフリカ（その二）
 - 8 歴史と秩序／ルワンダ・ブルンジ
 - 9 スワジ人の「作法」／エスワティニ
 - 10 アフリカ人裁判官とスプリングボックス／ナミビア
 - 番外編 2020年、東京地方裁判所
- 第4部 ユーラシア（その二）
 - 11 裁判所からの帰り道／バングラデシュ
 - 12 法廷に透明な箱／イタリア
- 第5部 北太平洋と南米
 - 13 法廷通訳 23言語／ハワイ
 - 14 「正義の女神」と裁判中継／ブラジル
 - 番外編 裁判員裁判、覚せい剤密輸事件
- 第6部 ユーラシア（その三）
 - 15 光射すコートハウス／ブルガリア
 - 16 初夏のロシア人にあてられて／ロシア
 - 17 四川の流儀／中国
 - 18 川の国の判決を読んで／バングラデシュ
- 第7部 南太平洋
 - 19 裁判所から泳ぎ出る／サモア
 - 20 島内の流儀、世界の流儀／フィジー
 - 21 権利の所在と神話／ニュージーランド
 - 22 非トンガ人裁判官とクジラ／トンガ
 - 番外編 「正解」と判決

原口侑子
(ハラグチユウコ)

東京都生まれ。日本法弁護士。東京大学法学部卒業、早稲田大学法科大学院修了。弁護士を休業中に各地を転々とし、アジア・アフリカ・中南米・大洋州を中心に124カ国訪問。現在は主にアフリカの司法制度調査プロジェクトに従事している。

日販・トーハン・楽天BN・中央社・日教販・八木書店など
すべての取次番線でご注文いただけます。ご返品承ります。

貴店印	ぶらり 世界裁判放浪記	原口侑子=著	コトニ社
ご担当 様	■造本：四六判変型・並製 ■定価：本体 2,200 円+税	■頁数：344 頁 ■ISBN：978-4-910108-07-0	

コトニ社 千葉県船橋市前原東 5-45-1-518 ご注意 FAX : 043-330-4933
TEL * 090-7518-8826(後藤) (コトニ社/後藤)